

事務事業名		果樹共済加入促進事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	経済部
総合 計画 体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	農政課
	政策	03	農林業の振興	係	振興係
	施策	04	担い手の確保と経営安定化	内線電話	253
予算 体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	6款	農林水産業費	未計上	
	項	1項	農業費	実施期間	
	目	3目	農業振興費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	農業者	意図（どのような状態にしたいのか）	果樹共済への加入により経営の安定化を図る。
現状・課題	長野県農業共済組合、中野市農業協同組合、ながの農業協同組合と連携し推進活動を実施している。収入保険制度の開始により加入率に影響が出る可能性がある。			
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	果樹農家の経営安定と営農の継続を支援するため。		
事務事業概要	果樹共済掛金の農家負担分の20%を市で補助する。			
令和2年度 の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量	
	果樹共済加入促進事業補助金の交付		434戸	
	果樹共済推進会議等への出席		1回	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算	円		3,000,000	3,000,000
補正・流用等		円				—
合計		円		3,000,000	3,000,000	2,500,000
決算（見込）額 A			円	2,423,351	3,000,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円				
R2は予算額	一般財源	円		2,423,351	3,000,000	2,500,000
正規職員数			人	0.21	0.21	0.21
人件費 B			円	1,351,140	1,352,820	1,352,820
総事業費 A+B			円	3,774,491	4,352,820	3,852,820
市民1人当たりコスト			円	88	102	91

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
果樹共済加入引受面積		維持	目標	18,992	a	20,576	a	15,981	a
			成果	19,276.2	a	20,576	a	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	果樹共済への加入状況がわかるように、農業共済組合の加入引受面積を成果指標とし、同組合の事業計画を踏まえて目標値を設定する。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	災害に備え、共済加入面積の減少の抑制に努める。						

